

2-6 農家と子ども食堂の橋渡し

テーマ

つくばみらい市の農家と子ども食堂の現状の課題を解決するために私たちができること

現状

農家の余ってしまう野菜
子ども食堂の資金不足
子ども食堂の食材不足
スタッフの不足・後継者不足

活動内容

野菜を提供し、ボランティア活動をした
子ども食堂利用者に子ども食堂の事を聞く
食事をしているところなどを写真に収める



子ども食堂利用者&ボランティアの方々の声

<利用者の声>

- ・新しい友達ができる
- ・安いのにクオリティが高い
- ・健康で美味しいご飯が食べれる
- ・子供1人でも安心して行かせる

<ボランティアの方々の声>

- ・食材不足なので寄付は嬉しい
- ・子供たちが喜んでくれるのがやりがい
- ・子供達が交流できる場を守りたい

まとめ

つくばみらい市の地域資源である農家と子ども食堂を協力関係でつなぐことで現状の双方の課題を解決することができ、人々の交流の機会を守ることができることが分かった。

これからの課題

農家と子ども食堂が独立して現状の課題解決を可能とすることで、それぞれが交流の機会を支える柱となり、2つの柱で交流の機会の促進を目指すこと。